

平成二十二年七月三十日提出  
質 問 第 二 号

政府による元北朝鮮工作員の招請に関する質問主意書

提出者 鈴木宗男

政府による元北朝鮮工作員の招請に関する質問主意書

本年七月二十日、大勢の犠牲者を出した大韓航空機爆破事件の実行犯で、かつて北朝鮮の工作員であった金賢姫氏が、我が国政府の招請を受けて来日した。今回、金氏の招請に際しては、我が国と韓国との往復に民間のチャーター機が使われ、宿泊先に長野県軽井沢町にある鳩山由紀夫前内閣総理大臣の別荘が使用されている。また政府はヘリコプターを飛ばし、金氏に東京上空の夜景を見せており、金氏に対する厚遇ぶりが目立っている。右を踏まえ、質問する。

一 今回、金氏を招請するに当たり使用された費用は、総額でいくらか明らかにされたい。

二 一の総費用は、それぞれどの部署からどれだけの金額が出され、どのような用途に使われたのか、府省庁ごとのその詳細な内訳を明らかにされたい。

三 一の総費用の中に、内閣官房機密費、または外務省機密費から支出された分は含まれているか。

四 前文で触れた様に、今回金氏の宿泊先に長野県軽井沢町にある鳩山前総理の別荘が使われたが、右に要した費用はいくらか明らかにされたい。

五 今回、政府として金氏を招請することを決めたのは、どのような理由、目的によるものであったのか説明

されたい。

六 今回、金氏の我が国への入国は、どのような経緯で認められたのか説明されたい。

七 今回の金氏の訪日により、金氏から拉致被害者についての何らかの新情報を得られた等、拉致問題解決に向け、政府として一の総費用を出すに見合う成果を挙げられたか。政府の見解如何。

八 金氏は大韓航空機爆破事件を実行した人物の一人で、過去にテロ事件に直接関わった人物である。その人物のために、前文で触れた様な特別扱いをしたことに対して批判があるが、このことを政府としてどう受け止めるか。

九 政府が金氏のためにヘリコプターを飛ばし、東京上空の夜景を見せたことについて、中井治国家公安委員会委員長・拉致問題担当大臣は「ちよつと東京上空を見せてあげる。こんなことを非難しているようじゃ、世界中、誰も情報を持った人は来てくれない」と発言している。では、かつてテロ事件を実行した人物に過剰なサービスをすることで、我が国の対外的な情報収集活動にどの様なプラスの作用があるというのか、中井大臣は国民に積極的な説明責任を果たす必要があるのではないか。

右質問する。